

令和6年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第16回定例会）議事録＞

日 時：2024年（令和6年）11月21日（木）19：00～21：00

場 所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席：8名

欠席：5名（山下委員、黒澤委員、吉田委員、石塚委員、高木委員）

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、入澤主幹、杉浦

1 前回の確認

令和6年度第15回定例会議事録（案）＜資料1＞

2 各部会からの報告事項

（1）デジタル推進部会から＜資料2～6＞

＜資料2＞については、11月2日のトークセッションの際の質問に対する回答を示したもの。

湘南大庭地区のミライを考えるには、データに頼りすぎないことも必要。

＜資料3＞はデータの見える化を示したもので、使用頻度の多いワードであればあるほど、大きい文字で表示され、ワードクラウドという。

トークセッションの際の質問に対する回答について分析したもの。

＜資料4＞は「かるた部会」で募集した作品について、読み札からワードクラウドを行ったもの。

それによれば、ひらがなや漢字で表記された「引地川親水公園」が一番多く、次に「公園」も多かった。

＜資料5＞はSFC中澤教授の講演会についてのアンケート集計結果を記載したもので、今後の事業の参考にしたい。

＜資料6＞は地域団体向けデジタル出張講座について、郷土づくり推進会議委員を対象にパソコンでのチラシの作り方を学ぶため、11月14日に申し込みを行った。参加予定人数10名前後を想定しており、上限20名程度まで可能。

昨年度は、今年1月にLINE講座を実施した。

（2）セカンドライフ部会から＜資料7＞

11月9日実施の麻雀講座について、開催状況を報告。

応募者26名の講座であり、参加者14名、欠席者2名。当日の欠席は、講

師の配分や参加費用の面で、主催者として苦慮する。

講師が当初の報告よりも増えてしまうと、報償費で予算を圧迫する等あり。

12月7日実施予定のドローン講座について、予定参加者16名、講師3名と無償の講師補助者1名が担当する予定。

SFCでの万博博覧会（ORF）で、セカンドライフ部会の活動をアピールするポスターを掲示予定。

（3）かるた部会から〈資料8〉

二次選定者の有識者向けの依頼文を作成、依頼文書を表紙に添付し、11月25日（月）に送付する予定。

83作品が二次選定の対象。

1文字につき1～4作品あり、二次選定は、一次選定の通過作品であることを前提に選定を行ってほしい。

二次選定期間は2週間設け、12月9日までを二次選定の期限とし、選定をお願いしたい。

二次選定を行う有識者には、二次選定につき事前に依頼済み。

かるたの作製が決定した44作品については、令和6年内を目安に印刷業者に持ち込み、2月末までの完成を目指す。

印刷業者決定までの入札については、印刷業者3社の見積書を待っている状況。11月22日を見積書の提出期限とし、その後、入札のため担当課に入札案件を持ち込む予定。入札が予定通り順調に進めば、開札により12月20日頃に印刷業者が決定する見込み。

かるたの作製に向け、デザイン等を他の地区（明治）のかるたを確認してみたら、化粧箱の中には、冊子ではなく折り畳まれた紙が入っており、広げたらB4サイズ位の大きさ。表面には、かるたに詠んだ場所が落とし込まれた明治地区の地図が掲載され、裏面には、作品一覧が掲載されている。

湘南大庭地区の地図掲載を考えたときに、湘南大庭地区のみ抽出した地図が事務局にはなく、羽入田委員がふるさとまつりに向け作成された地図を利用してよいかとの問いに対し、羽入田委員は了承。

かるたに記載された場所を地図にプロットするのは、郷土づくり推進会議の幟旗に記載された概要的な地図ではなく、該当地まで辿り着くための詳細な地図の方が、求められるのではないか。

マップは情報を入れ過ぎると、訳が分からなくなる。

ふるさとまつりの際に地域活性化協議会のコーナーで、地域マップを展示していたので、参考にさせていただくとよいと思う。

本庁のGISシステムが近々更新される予定で、市内地図を今後地域に展開できるようになるとよい。

地図を掲載するかどうか、冊子に盛り込む内容を検討しながら、冊子の作製に向け調整したい。

入札後に決定した業者へ印刷依頼を行うまでに、冊子の記載内容等の詳細を検討し、部会で決定する予定。

(4) 大庭城跡部会から〈資料9～10〉

本センター1階小ホールで、2月15日(土)にシンポジウムを実施することが決定したが、川地先生を説得しシンポジウムに登壇していただくことで了承をえた。

まちづくり協会の二階堂氏と駒寄小学校の藤内校長に依頼し、川地先生とともに登壇していただくことの快諾を得た。

市長の挨拶後、中村部会長から前回のシンポジウムからの進捗状況や友の会の活動内容等を紹介する予定。

(5) 距離表示部会から

距離表示板を写真撮影し、部会長の所属するランニングチームのメンバー宛にメールを展開し、アップダウンの多い湘南大庭地区の情報提供を行った。

(6) 子ども居場所づくり部会から

11月24日に開催予定の湘南西部団地で実施予定の防災・団地まつりについて、参加可能な委員には協力を依頼したい。

部会として、今後どのような活動ができるか、検討したい。

事務局より、SFCの内山教授とライフタウンにある市営住宅の集会所の有効活用について学習支援やセカンドライフの事業のようなものがないか検討していることを報告。今後の子ども部会の活動として展開に期待。

(7) ゴルフ部会から

今期、さまざまな事業を実施してきたが、ゴルフ部会の活動の成果を委員や事務局がどのように考えるか。

今後、ゴルフコンペの賞品は参加費用から捻出を検討。

地域課題の対象にならなかった人々をどのように地域に巻き込むか、ゴルフ部会として検討していきたいと考えている。

ゴルフコンペを実施するときの受付事務は、引き続き、事務局に依頼。

第5回ゴルフコンペを2月26日に実施を計画、その場合は1月10日に地域回覧を予定。2月に実施できない場合には、3月を検討。

人数による料金変動は考慮せずに料金設定を一律にし、参加料金から賞品を準備する。

プログラム等に郷土づくり推進会議の活動内容を印刷したり、郷土づくり推進会議たよりを配布したり、アンケートを実施することで、事業の見直しの検討材料を得たり、地域と横の繋がりを構築したり、地域の活性化に繋がりたい。

また、郷土づくり推進会議委員と参加者がLINEで繋がり、参加者との連

絡調整等、事務局の負担軽減に繋げたい。

ゴルフ部会としては、普段まちづくりに参加されない地域の人を集め、ゴルフコンペへの参加により、地域の一員として繋がれるような場を作りたい。

3 その他

(1) 大庭城跡のドローン撮影

ドローンは12月上旬に撮影を実施したい。

7号堀の盛り上がった土塁周辺や、3号堀の盛り下がったところのドローンが飛行する範囲の草刈りを11月26日、27日のどちらかで実施予定。

公園課や藤沢市まちづくり協会の許可は得ている。

当日、議長とともに郷土づくり推進委員2名が同行。

まちかど健康相談で着用した黄色のビブスを5着程度、事務局で準備。

(2) 12月以降の定例会

12月からは、第1・3火曜日に郷土づくり推進会議を実施の予定。

以上

【次回定例会】令和6年12月3日（火）午後7時～

湘南大庭市民センター 2階 第1談話室